

4年生「コロナ禍でも、実感を伴う学習を！」

4年担任 関口 由美子

9月2日（水）に、国語「一つの花」の出前授業として、戦争を体験された方をお呼びしました。子供たちと同じ小学生の時に、終戦を迎えた方々で、コロナ対策により体育館で、空襲や疎開などの実体験を伺いました。今では想像もつかないような生活や、軍事教育などを知り、物語の読みにも深みが増しました。「なぜ、戦争は起こるのか」という質問に対し、「誰の心にも、憎しみなどの戦争の種がある。周りの人や、他の国の人を大切に思う気持ちが無くなったときに、戦争は起こるんだ」という返答を聞き、「僕たちが大人になって、戦争を起こさなければいいんだね。」という、感想がありました。

9月28日（月）、港区立みなと科学館に行きました。コロナ対策により、電車ではなく、片道40分の徒歩となりましたが、4年生になって初めての校外学習ということで、非常に楽しんでいました。プラネタリウムでは、月や星の動きを学習するだけでなく、満点の星空に感嘆の声をあげていました。また、常設展でゲームを楽しみながら、科学に親しみました。コロナに負けず、できる限りの、有意義な学習を提供してあげたいです。



特別支援教室の通級及び学習支援員の配置の申し込みについて

学習ルームより

発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室（学習ルーム）を開室しております。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところです。

現在これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通室または、学習支援員の配置を希望される保護者の方は10月28日（水）までに、担任、特別支援コーディネーター松尾、または井下にご相談ください。（Tel 03-3404-8602・8606）

※なお、3学期以降も継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましても10月28日（水）までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長にご連絡ください。

～お知らせ～

- 重松陽子教諭が、8月22日無事に女兒を出産されました。おめでとうございます。母子ともに健康です。健やかなる成長を、赤坂小教職員一同願っています。
- スクールサポーター、地域コーディネーターとして赤坂小学校を支えてくださっていた佐藤真紀子さんが9月14日にご逝去されました。ここに心から哀悼の意を表するとともにお知らせ申し上げます。



毎年11月の第一土曜日は『東京都教育の日』

https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/lifelong/learning/kyoiku_no_hi_2.html

東京都教育委員会は、次代を担う子供たちの教育について、都民全体で推進し、都における教育の充実と発展を図るため、毎年11月の第一土曜日を「東京都教育の日」と定め、10月及び11月を「東京都教育の日」推進期間としています。

（令和2年度：11月7日（土））